

「平成29年度 学校関係者評価結果報告書」の公表について

平成29年度における当校の学校関係者評価を行いましたので、その結果報告書を公表いたします。
評価委員の皆様からいただいた改善事項等を真摯に受け止め、関係各位のご指導を賜りつつ、それぞれについて改善や工夫を図り、学校運営・教育活動の更なる向上をめざします。今後も、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

		自己点検評価点 4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切		適正度 4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切	
評価項目	平成28年度 自己点検評価		学校関係者評価結果 (自己点検評価の適正について)		
	評価平均	概要説明	適正度		
1 教育理念・目標	3.2	現状 平均点が0.2ポイント改善した。新学科設立のため、「3 将来構想」の点が伸びている。 改善策 2019年4月より「スポーツバイシクル学科」が新設される。2018年度より学生募集を開始するので広報に努めていく。	適正度 3.4 ご意見	スポーツバイシクル学科について ・理念にぶれはないかどうか ・就職先が決まっていけば安定するでしょう	
2 学校運営	2.7	現状 平均点は前回と変化ないが、0.3ポイント以上変化のあった項目がある。 改善策 上昇した項目もあるが、全体的に点数が低めであるので、学校運営についてはできることから整備を進めていきたい。	適正度 2.8 ご意見	・スポンサー、協賛などでアピールに努力を ・様々なメディアでの広報が必要なのは	
3 教育活動	3.5	現状 平均点が0.2ポイント改善した。「6 職業教育」の点数が大きく伸びたが、自動車整備学科のインターンシップ、情報システム学科の企業連携授業の実施が影響している。 改善策 新しい取り組みにより教育活動は自己評価が高い。自信を持って継続していきたい。	適正度 3.8 ご意見	・新しい取り組みを積極的にお願いします ・インターンシップの日数を増やしてもいいのでは ・技術がどんどん変わるので研修もしっかりと ・インターンシップは積極的なので、これを継続してほしい	
4 学修成果	3.3	現状 平均点は少し向上した。今期の休退学者は6人で、「3 退学率」の項目は点数を落とした。 改善策 休退学は理由も様々で簡単な問題ではないが、休退学率の低減は来年度の目標としていきたい。	適正度 3.0 ご意見	・退学休学率より理由の方を重視してほしい ・入試の面接での見極めは重要 ・就職率の向上と退学率の低減に努力を	
5 学生支援	2.9	現状 平均点は少し向上した。0.3ポイント以上変化のあった項目がある。「1 就職」について、昨年は早期に全員内定となり満点がついた。 改善策 「3 経済的な支援」は提携学生寮を始めた影響がある。提携学生寮は継続する。	適正度 3.2 ご意見	・支援体制やルール作りは確立されているので、実績につなげて ・会社見学と校内説明会ができています ・家賃補助は良い試みだ	
6 教育環境	3.1	現状 平均点が0.2ポイント向上した。その一方で自由記入欄において、実習車両が古くなり新しい技術の学習がおこなえないという意見も見られた。 改善策 経営的観点から実習車両をすぐに更新することは難しいが、計画的に実施していく必要はある。	適正度 3.2 ご意見	・実習車両を新型車に入れ替えてほしい ・ディーラーからの外部講師を招いたらどうか ・コンピュータ、自動車とも新しい技術に触れられる環境を	
7 学生の受入れ募集	3.6	現状 平均点が0.3ポイント向上した。来年度の学生募集において、情報システム学科の入学予定者数が改善したことが要因である。 改善策 次年度の募集において、既存2学科が今年度の調子を維持するとともに、スポーツバイシクル学科をしっかりと広報していく必要がある。	適正度 3.6 ご意見	・他校には卒業生の写真を入れたパンフがある ・経営状態を良くするために、がんばって学生を増やしてほしい	
8 財務	2.9	現状 平均点は少し向上した。学生募集が改善したことの影響がある。 改善策 1年1年の学生募集の安定が財務基盤につながるため、引き続き学生募集に力をいれていく。	適正度 2.6 ご意見	・安定した学生募集を望む	

9 法令等の遵守	3.3	現状	平均点は少し向上した。大きな変化は見られない。	適正度	3.2
		改善策	引き続き法令遵守に努めていく。	ご意見	・法令遵守はこれからも重要です
10 社会貢献 地域貢献	3.2	現状	平均点が0.2ポイント向上した。「2 学生のボランティア」について、今年度ボランティアの募集を初めて実施したので点数が向上した。	適正度	3.0
		改善策	地域清掃の自発的なボランティアを募ったが、参加者が少なかった。動機付けを考えたい。	ご意見	・学生参加という形がよかった。これからも継続して ・自発的なボランティアはむずかしいが、継続あるのみです

学校関係者評価委員会実施日時:2018年3月14日(水) 16:00~17:00

学校関係者評価委員

相澤 齊樹 アースシステム株式会社
今井 淳 長野県自動車整備振興会
小口 幸俊 トヨタカローラ南信(株)
中村 吉保 (株)コスモ